

テーマ：Weekly Market Report（2008年9月15日～）

発表日：2008年9月16日（火）

～何故だ！？～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 嵐峰 義清（03-5221-4521）

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
9月15日（月）	日本	祝日					
	欧州	トリシェECB総裁挨拶	★★				
		トゥンベルグゲレルECB理事講演					
	米国	NY連銀製造業景気指数（9月）	★★	+1.5	▲2.8～+7.0	+2.8	
9月16日（火）		鉱工業生産（8月）	★★	▲0.3%	▲0.7～+0.2%	+0.2%	前月比
		設備稼働率		79.6%	79.2～80.1%	79.9%	
	日本	消費者態度指数（8月）・一般世帯				31.4	
	欧州	英消費者物価（8月）	★★★	+4.6%	+4.3～+4.9%	+4.4%	前年比
		独ZEW景況指数（9月）・期待指数	★	▲52.0	▲60.0～▲40.0	▲55.5	
	米国	消費者物価（8月）	★★★	0.0%	▲0.2～+0.4%	+0.8%	前月比
		同コア	★★★	+0.2%	+0.1～+0.4%	+0.3%	前月比
		対米証券投資（7月）				+511	億ドル
		FOMC	★★★	±0bp	±0bp	±0bp	FF金利変更幅
		財務長官、連邦住宅金融局局長議会証言	★★				
9月17日（水）	日本	日銀金融政策決定会合（16日～）		±0bp	±0bp	±0bp	政策金利変更幅
		白川日銀総裁記者会見	★★				
	欧州	—					
	米国	住宅着工（8月）	★★	95.0	90.0～100.0	96.5	百万戸
9月18日（木）		経常収支（4～6月）		▲1,794	▲1,843～▲1,690	▲1,764	億ドル
	日本	ロイター短観（9月）・製造業	★★★★			▲16	
		・非製造業	★★★★			▲6	
		第3次産業活動指数（7月）		+0.4%	+0.2～+0.9%	▲0.8%	前月比
		金融経済月報					
		白川日銀総裁挨拶	★★				
		20年債入札	★				
		基準地価（08年）・全国平均	★★			▲0.5%	前年比
	欧州	英MPC議事録	★				
	米国	景気先行指数（8月）		▲0.2%	▲0.5～+0.3%	▲0.7%	前月比
9月19日（金）		フィラデルフィア連銀景況指数（9月）	★★	▲10.0	▲15.0～▲5.0	▲12.7	
		BBレシオ（8月）				0.83	倍
	日本	月例経済報告	★				
	欧州	—					
9月20日（土）		—					
9月21日（日）		—					
	米国	シカゴ地区連銀総裁講演	★				

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、金利はまちまち。長期ゾーンでは主要国中心に上昇した国が目立った。ファンダメンタルズに明るさは見えないものの、すでに金利は十分に低下しているとの見方から、金利は下げ渋った。また、米大手投資銀行（証券会社）の決算に絡んで情報が交錯するなど、引き続き金融不安にも一喜一憂する展開となった。

今週は、金利は大幅低下が見込まれる。米大手投資銀行の破綻を回避できなかったことで、サブプライムローン問題を契機とした一連の金融不安に対し、米政府の救済が限定的なものにとどまるとの失望感は大い。投資効率云々は抜きにして、マネーは安全性資産である債券市場に集中しよう。週内にはFOMCや米財務長官の議会証言などもあり、その動向次第では再び流れが変わる可能性も否定はできないが、民間金融機関を政府がしっかりとサポートするような方針やスキームが確認されない限り、リスクマネーの収縮は止

まらず、金利は低下傾向を辿ろう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、主要国では前週末水準を上回る国が目立った一方、新興国では軟調な展開となった。景気の減速はある程度織り込んだとの見方や、決算発表を控えた米投資銀行に関する情報に振り回される展開となった。

今週は、株式市場は混乱が続こう。米大手投資銀行の破綻が回避できなかったことにより、世界的にリスクマネーの収縮が予想される。当該証券会社に絡む資産を保有している機関投資家は広く世界に分布しており、日本の金融機関の名も挙げられており、過去最大規模の破綻だけに所謂“直撃”の被害も大きい。今回の救済が失敗に終わったことは、否が応でも日本のバブル崩壊後の数々の政策の失敗を想起させる。一方で、他の大手投資銀行に対して買収の動きが出たことは好材料ではあるものの、それで市場が安定するわけではない。各国中央銀行などにより流動性の供給や利下げなどの緊急措置が採られるなどして、一時的に市場は対策を好感する可能性はあるが、米政府が“純民間企業”の救済に本腰を入れない限り、市場の下値メドはつかないと考えるべきだ。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが小じっかり。このところ、欧州などの景気減速明確化を背景にドルが買い戻される展開が続いたが、米投資銀行の決算を控えて様々な情報が交錯するなか、最近のドル浮揚の流れが止まる格好となった。

今週は、円高を予想。市場のリスク許容度は極端に低下しているが、こうした局面ではキャリートレードの巻き戻しなどもあって、円が独歩高となる公算が大きい。米大手投資銀行の破綻を回避できなかったことにより、米政府に対する不信感も強い。一方で、原油価格の下落などもあってこれまで利上げを行ってきた国などに利下げのチャンスも生まれている。金利低下余地という観点では、ドルには浮揚力がある点は変わらないが、この場合金利低下余地がほとんど無い円が最も強含む余地がある。金融市場の緊張という点では、欧州系金融機関の安定感に対する市場の疑念を再び高める可能性もあり、円以外の通貨はそれぞれのトピックに引きずられるものの、一方向に傾くとは見込み難い。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、原油は続落した一方、非鉄金属などは反発した。原油は、OPEC総会で生産枠の遵守を求める実質減産が決まったものの、生産枠の削減には至らなかったことが嫌気された。

今週は、原油を含め商品市場は不安定な展開が続こう。金融混乱がより深まったことは実体経済には大きなマイナス要因となり、需給面からは下落要因となる。一方で、行き場を失ったマネーの多くは安全性資産である債券市場に向かうと見られるが、一部は商品市場に流れる公算がある。WTIは1バレル=100ドル割れとなったが、ニケタの世界ではOPECが本格的な減産を実施するとの見方もあり、売り込みにくい。総じて、方向感無く不安定な荒れた展開を予想。

〔債券市場〕

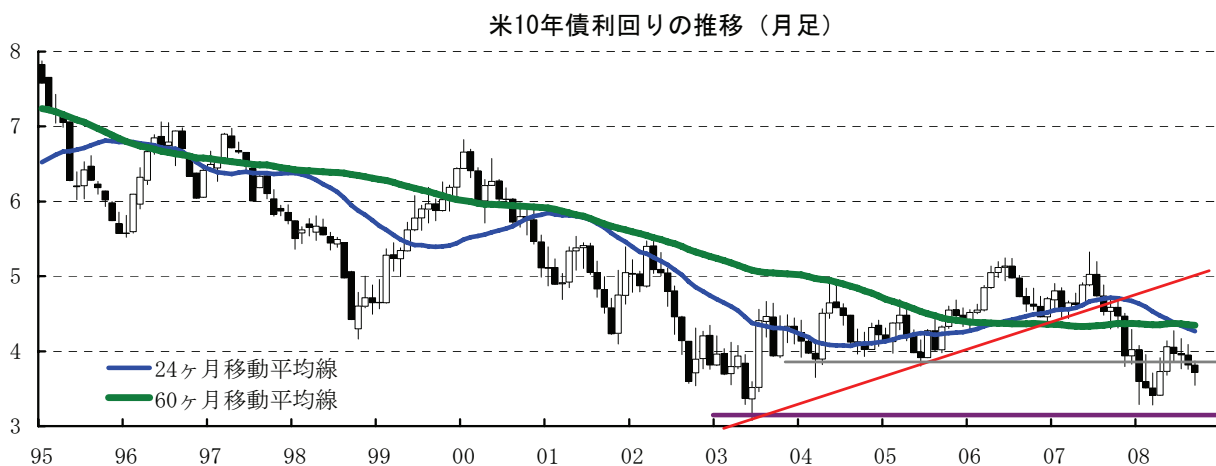
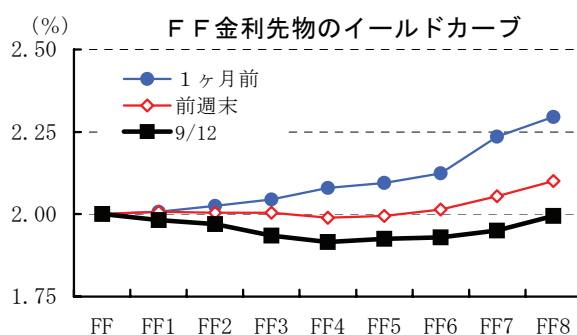
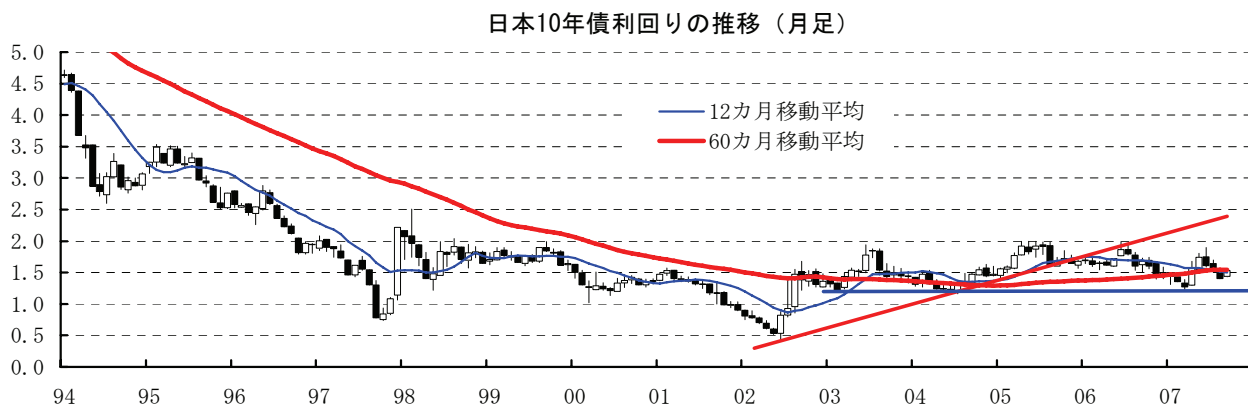
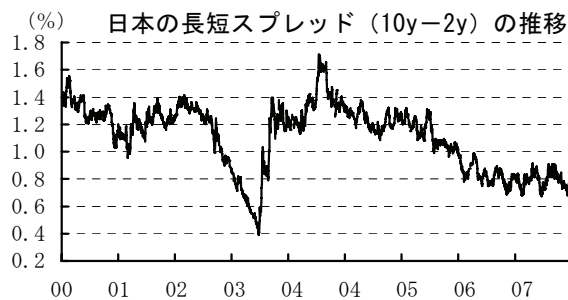
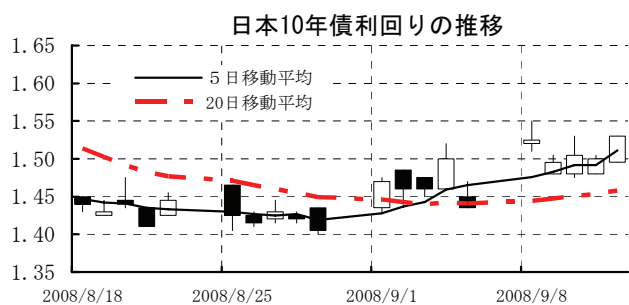
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1 年前～	1 月前～	前週末～	月間					週間		
						6 カ月前	5 カ月前	4 カ月前	3 カ月前	2 カ月前	1 カ月前	3 週間	2 週間
2 年	日本	0.750	▲5	+4	+2	+1	+21	+13	▲11	▲2	▲6	+3	+1
	米国	2.203	▲176	▲22	▲10	▲3	+67	+39	+6	▲11	▲14	▲3	▲7
	イギリス	4.535	▲53	▲13	+0	▲24	+59	+66	+15	▲42	▲30	▲11	▲17
	ドイツ	3.963	+6	▲8	▲0	+27	+33	+56	+28	▲34	▲15	▲2	▲14
	スイス	2.250	▲30	▲14	+3	▲41	+95	+9	+18	▲21	▲23	▲2	▲10
	スウェーデン	4.187	+18	▲24	▲1	+12	+15	+43	+23	▲14	▲22	▲9	▲13
	ポーランド	6.417	+107	▲2	+9	+3	▲9	+31	+39	▲31	▲21	+7	▲4
	カナダ	2.775	▲145	+4	+5	▲16	+12	+27	+23	▲30	▲23	▲21	+1
	メキシコ	8.266	+69	▲24	+2	▲3	+48	+9	+64	+1	▲22	▲9	▲4
	ニュージーランド*	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	5.643	▲61	▲21	+7	▲52	+27	+37	▲4	▲49	▲60	▲4	▲14
10 年	韓国	5.590	+20	▲20	▲18	+23	▲26	+32	+53	+4	▲4	▲7	+2
	シンガポール	1.450	▲73	+24	+13	▲26	+13	+17	+3	▲29	+36	+17	+2
	タイ	3.960	+58	▲11	+2	▲5	+59	+39	+81	▲59	▲22	▲10	▲8
	インド	8.637	+102	▲50	▲24	+8	+25	+14	+126	+19	▲35	▲21	▲21
	日本	1.530	+2	+8	+10	▲9	+31	+17	▲13	▲8	▲13	▲4	+3
	米国	3.719	▲69	▲18	+2	▲10	+32	+33	▲9	▲2	▲13	▲6	▲11
	イギリス	4.600	▲30	▲4	+22	▲12	+32	+32	+14	▲32	▲33	▲12	▲10
	ドイツ	4.185	+6	▲5	+18	+1	+22	+28	+22	▲27	▲18	▲4	▲18
	スイス	2.845	▲0	▲8	+8	▲4	+20	+7	+10	▲24	▲17	▲2	▲12
	スウェーデン	3.925	▲18	▲17	+6	▲4	+16	+27	+13	▲30	▲15	▲8	▲21
	ポーランド	5.811	+7	▲39	▲20	▲0	+1	+31	+34	▲36	▲20	+2	▲6
	カナダ	3.595	▲74	▲0	+13	▲20	+15	+12	+2	▲3	▲17	▲8	▲7
長 短 ス ブ レ ッ ド	メキシコ	8.465	+68	▲28	+6	▲3	+51	+20	+96	▲25	▲43	▲8	▲4
	ニュージーランド*	5.827	▲19	▲36	▲9	+3	+12	▲6	▲12	▲22	▲13	▲10	▲8
	オーストラリア	5.679	▲17	▲19	+6	▲16	+23	+24	▲8	▲23	▲46	▲3	▲14
	韓国	5.850	+39	+3	▲11	+6	▲15	+56	+35	▲13	+4	▲5	+0
	シンガポール	3.090	+31	▲5	+4	▲13	+17	+86	+29	▲38	▲2	+7	▲14
	タイ	4.362	▲17	▲51	▲19	+19	+12	+50	+71	▲86	▲75	▲50	+22
	インド	8.275	+38	▲68	▲21	+34	▲4	+19	+59	+62	▲61	▲38	▲23
	日本	+78.0	+7	+3	+8	▲10	+9	+4	▲2	▲7	▲6	▲7	+2
	米国	+151.6	+106	+4	+12	▲6	▲35	▲6	▲15	+9	+1	▲3	▲5
	イギリス	+6.5	+23	+10	+22	+12	▲27	▲34	▲1	+10	▲3	▲2	+7
	ドイツ	+22.2	+0	+4	+19	▲26	▲10	▲28	▲7	+7	▲3	▲2	▲3
	スイス	+59.5	+30	+6	+5	+38	▲75	▲2	▲8	▲3	+6	+0	▲2
	スウェーデン	▲26.2	▲36	+7	+7	▲17	+0	▲15	▲10	▲17	+6	+1	▲8
	ポーランド	▲60.6	▲100	▲36	▲30	▲3	+10	▲0	▲5	▲5	+0	▲5	▲2
	カナダ	+82.0	+71	▲4	+7	▲4	+3	▲15	▲20	+27	+6	+13	▲8
	メキシコ	+19.9	▲1	▲4	+4	▲0	+3	+11	+31	▲26	▲20	+1	+1
	ニュージーランド*	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+3.6	+45	+2	▲2	+36	▲4	▲13	▲5	+26	+14	+1	+0
	韓国	+26.0	+20	+22	+7	▲17	+11	+25	▲18	▲17	+9	+2	▲2
	シンガポール	+164.0	+104	▲29	▲9	+13	+4	+69	+26	▲9	▲38	▲10	▲16
	タイ	+40.2	▲75	▲40	▲21	+23	▲47	+11	▲11	▲27	▲53	▲40	+30
	インド	▲36.2	▲65	▲18	+3	+26	▲28	+5	▲67	+43	▲26	▲17	▲1

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4 週間＝4 週間前の週間変化幅、6 カ月前＝6 カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



〔株式市場〕

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	12214.76	▲22.7	▲8.2	+0.0	▲7.9	+10.6	+3.5	▲6.0	▲0.8	▲2.3	+3.2	▲6.6
	TOPIX	1177.20	▲23.0	▲7.4	+0.5	▲8.4	+12.0	+3.6	▲6.3	▲1.2	▲3.8	+3.1	▲6.7
	日経店頭	1332.76	▲27.6	▲5.4	▲0.1	▲6.4	+1.3	+3.7	▲2.1	▲3.0	▲5.5	+0.1	▲2.7
米国	N Yダウ	11421.99	▲14.1	▲1.9	+1.8	▲0.0	+4.5	▲1.4	▲10.2	+0.2	+1.5	▲0.7	▲2.8
	S P 500	1251.70	▲14.9	▲2.9	+0.8	▲0.6	+4.8	+1.1	▲8.6	▲1.0	+1.2	▲0.7	▲3.2
	ナスダック	2261.27	▲12.8	▲7.0	+0.2	+0.3	+5.9	+4.6	▲9.1	+1.4	+1.8	▲2.0	▲4.7
	フィラデルフィア半導体	322.13	▲34.3	▲14.2	▲2.8	▲1.2	+12.0	+7.8	▲11.3	▲7.4	+3.5	▲3.7	▲6.1
イギリス	F T 100	5416.70	▲14.1	▲2.1	+3.4	▲3.1	+6.8	▲0.6	▲7.1	▲3.8	+4.2	+2.4	▲7.0
ドイツ	D A X	6234.89	▲16.6	▲5.3	+1.8	▲3.2	+6.3	+2.1	▲9.6	+1.0	▲0.9	+1.3	▲4.6
欧州	ダウ欧州50	2858.68	▲23.3	▲3.3	+3.8	▲5.4	+7.3	▲1.7	▲8.7	▲0.9	+1.2	+1.6	▲5.5
スウェーデン	ストックホルムOMX	847.79	▲28.2	▲5.2	+2.8	▲1.4	+3.6	+1.9	▲14.7	+1.1	+0.4	+0.7	▲5.3
ポーランド	ワルシャワWIG	39121.03	▲34.4	▲5.6	▲2.0	+1.0	▲2.7	▲0.1	▲11.7	+3.1	▲4.5	+0.2	▲1.4
ロシア	R T	1341.75	▲29.4	▲25.6	▲8.7	▲0.5	+3.3	+15.9	▲6.4	▲14.6	▲16.3	▲3.3	▲10.8
メキシコ	ボルサ	25588.41	▲14.9	▲3.9	▲1.2	+6.9	▲2.0	+5.6	▲8.1	▲6.4	▲4.4	▲2.2	▲1.5
ブラジル	ボベスバ	52392.86	▲2.8	▲3.9	+0.9	▲4.0	+11.3	+7.0	▲10.4	▲8.5	▲6.4	▲0.3	▲6.7
アルゼンチン	メルバル	1647.65	▲18.0	▲2.9	▲1.9	▲2.7	▲0.4	+5.3	▲4.4	▲8.9	▲7.4	+0.9	▲5.5
N Z	ニュージーランドSX50	3361.69	▲18.9	+0.2	+0.8	▲3.1	+4.4	▲0.0	▲11.9	+4.4	+0.5	+1.3	▲0.5
オーストラリア	A S 200	4903.80	▲21.2	▲3.0	+0.5	▲3.9	+4.5	+1.1	▲7.8	▲4.6	+3.2	+4.1	▲5.0
香港	ハンセン	19352.90	▲20.4	▲10.6	▲2.9	▲6.1	+12.7	▲4.7	▲9.9	+2.8	▲6.5	+4.3	▲6.2
韓国	総合	1477.92	▲18.5	▲6.3	+5.2	▲0.4	+7.1	+1.5	▲9.6	▲4.8	▲7.6	▲1.5	▲4.7
台湾	加権	6310.68	▲30.0	▲13.5	+0.1	+1.9	+4.1	▲3.4	▲12.7	▲6.6	+0.3	+1.9	▲10.5
シンガポール	S T	2570.67	▲26.7	▲8.7	▲0.1	▲0.6	+4.7	+1.4	▲7.7	▲0.6	▲6.5	+0.6	▲6.0
タイ	S E T	654.34	▲18.4	▲6.9	+1.3	▲3.4	+1.9	+0.1	▲7.8	▲12.0	+1.2	+0.4	▲5.6
インド	ムンバイSENSEX30	14000.81	▲9.7	▲8.0	▲3.3	▲11.0	+10.5	▲5.0	▲18.0	+6.6	+1.5	+1.1	▲0.6
中国	上海A	2183.02	▲59.8	▲15.4	▲5.6	▲20.2	+6.4	▲7.0	▲20.3	+1.5	▲13.6	▲0.3	▲8.2
サウジアラビア	サウジ証取株価	7802.25	▲0.1	▲4.4	▲3.0	▲11.2	+10.2	▲5.7	▲1.5	▲6.5	+1.8	+5.1	▲9.6
クウェート	クウェート総合	13123.9	+2.5	▲9.2	▲6.0	+2.0	+2.8	+2.2	+2.9	▲3.1	▲3.2	▲0.6	▲3.7
U A E	ドバイ金融市場	4258.79	+1.3	▲13.9	▲9.2	▲10.2	+7.2	▲1.0	▲4.1	▲0.7	▲11.4	▲2.1	▲2.1

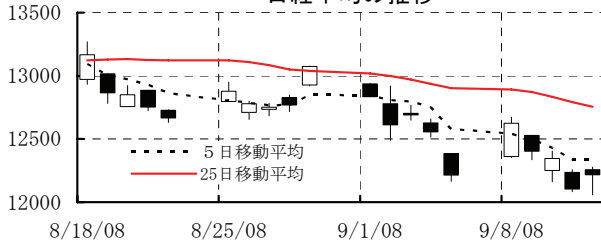
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

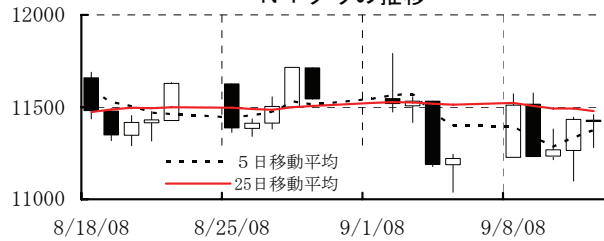
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

日経平均の推移



N Yダウの推移



日経平均の推移(月足)



N Yダウの推移(月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

〔為替〕

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	107.94	+5.5	+1.2	▲0.2	+3.9	▲4.2	▲1.5	▲0.7	▲1.6	▲0.8	+1.2	+1.0
ユーロ	1.4226	+2.3	▲4.7	▲0.3	+4.0	▲1.1	▲0.4	+1.3	▲1.0	▲6.0	▲0.8	▲2.8
イギリスポンド	1.7941	▲11.6	▲5.4	+1.6	▲0.3	+0.1	▲0.2	+0.5	▲0.4	▲8.2	▲1.7	▲3.0
スイスフラン	1.1304	+4.6	▲4.0	▲1.0	+4.6	▲4.2	▲0.8	+2.0	▲2.5	▲5.2	▲0.2	▲1.6
スウェーデンクローナ	6.6980	▲0.4	▲6.5	▲1.0	+3.7	▲0.7	▲0.3	▲0.2	▲0.6	▲6.6	▲2.0	▲2.8
ポーランドズロチ	2.3417	+13.7	▲7.0	+3.2	+4.2	+0.8	+1.8	+1.8	+3.2	▲10.1	▲1.8	▲6.5
ロシアルーブル	25.534	▲0.6	▲5.3	▲0.2	+2.2	▲0.6	▲0.2	+1.0	+0.1	▲5.2	▲1.1	▲3.4
カナダドル	1.0602	▲2.3	+0.3	+0.2	▲3.8	+1.7	+1.4	▲2.8	▲0.3	▲3.8	▲1.6	+0.1
メキシコペソ	10.588	+4.6	▲4.2	▲1.2	+0.7	+1.5	+1.5	+0.1	+2.6	▲2.5	▲1.4	▲1.7
ブラジルレアル	1.782	+6.8	▲10.1	▲3.9	▲4.1	+5.6	+2.1	+1.4	+2.3	▲4.0	▲0.1	▲5.2
アルゼンチンペソ	3.083	+1.7	▲1.6	▲1.5	▲0.2	+0.1	+2.1	+2.4	▲0.7	+0.4	▲0.3	▲0.2
NZドル	0.668	▲6.1	▲4.0	▲0.1	▲1.6	▲0.5	+0.1	▲2.7	▲3.7	▲4.6	▲1.2	▲4.5
オーストラリアドル	0.8236	▲2.2	▲5.7	+0.9	▲1.9	+3.4	+1.3	+0.3	▲1.7	▲9.0	▲1.0	▲4.9
韓国ウォン	1106.50	▲18.7	▲7.0	+1.6	▲5.2	▲1.2	▲2.5	▲1.9	+3.4	▲7.6	▲2.4	▲3.3
台湾ドル	31.920	+3.5	▲2.6	▲0.3	+1.8	▲0.3	+0.5	▲0.1	▲1.0	▲3.0	▲0.5	▲0.9
シンガポールドル	1.4332	+5.2	▲1.7	+0.2	+1.4	+1.4	▲0.5	+0.2	▲0.6	▲3.5	▲0.2	▲1.4
タイバーツ	34.69	▲7.9	▲3.2	▲0.4	▲0.5	▲0.9	▲2.5	▲2.9	▲0.2	▲2.1	▲0.8	▲1.0
インドネシアルピア	9504	▲0.7	▲3.5	▲1.4	▲0.9	▲0.3	▲0.6	+0.6	+1.4	▲0.6	▲0.1	▲2.5
インドルピー	45.55	▲12.7	▲7.5	▲2.3	▲0.2	▲1.0	▲4.1	▲2.1	+1.3	▲3.4	▲1.1	▲1.3
中国人民幣	6.844	+9.0	+0.28	▲0.05	+1.40	+0.35	+0.65	+1.27	+0.34	▲0.09	▲0.05	▲0.05

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

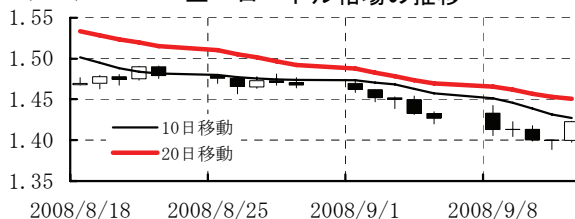
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。

(円) ドル・円相場の推移



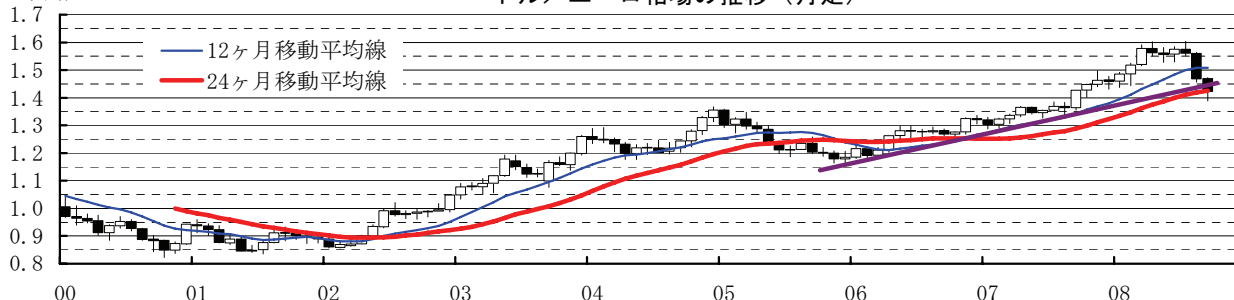
(ドル) ユーロ・ドル相場の推移



(¥/\$) 円・ドル相場の推移 (月足)



(¥/\$) ドル／ユーロ相場の推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

〔商品〕

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	101.18	+26.6	▲10.5	▲4.8	▲0.3	+12.8	+11.1	+9.9	▲11.4	▲6.9	+0.8	▲8.0
北海ブレント	97.58	+25.6	▲12.2	▲6.3	+0.2	+11.0	+14.7	+9.4	▲11.3	▲8.0	+0.1	▲8.7
ドバイ	97.20	+34.8	▲11.9	▲5.2	+3.4	+8.8	+12.2	+14.6	▲9.6	▲9.4	▲4.1	▲8.7
OPECバスケット	95.29	+28.4	▲12.6	▲5.8	+2.2	+11.4	+10.8	+11.8	▲10.0	▲9.2	▲3.0	▲9.0
金 (NY)	761.0	+6.6	▲5.8	▲4.7	▲6.0	▲4.1	+1.0	+4.6	▲1.6	▲9.0	+0.5	▲3.9
銅 (LDN)	7,122	▲4.0	▲0.4	+3.2	▲0.5	+1.9	▲7.2	+7.2	▲5.3	▲6.8	▲2.0	▲8.1
アルミ (LDN)	2,665	+9.2	▲3.9	+0.7	▲3.7	▲2.8	+0.8	+6.2	▲4.3	▲8.9	▲2.7	▲2.5
鉛 (LDN)	1,940	▲37.0	+11.5	+7.5	▲16.2	▲2.7	▲27.2	▲9.4	+23.5	▲10.6	+5.1	▲8.6
亜鉛 (LDN)	1,886	▲31.7	+16.8	+7.8	▲15.3	▲3.9	▲10.1	▲3.6	▲1.6	▲4.8	▲1.0	▲3.4
ニッケル (LDN)	19,250	▲29.0	+6.4	+3.5	▲5.5	▲4.0	▲22.6	▲0.7	▲16.4	+10.2	▲3.0	▲8.0
スズ (LDN)	19,450	+28.0	+11.1	+5.9	+9.3	+12.8	▲12.8	+16.1	▲5.3	▲9.9	▲4.3	▲8.1
銀 (NY、現物)	10.88	▲14.0	▲25.0	▲11.3	▲13.0	▲2.2	+0.1	+3.1	+2.0	▲23.3	+1.9	▲9.8
プラチナ (NY、現物)	1,210	▲7.0	▲18.1	▲11.9	▲7.5	▲3.4	+4.2	+3.0	▲14.9	▲15.6	+3.6	▲7.6
小麦 (シカゴ)	719.25	▲14.4	▲9.0	▲1.4	▲13.4	▲15.3	▲3.3	+10.8	▲7.1	▲0.6	▲10.0	▲6.4
大豆 (シカゴ)	336.30	+32.3	▲1.6	▲1.4	▲14.2	+4.4	+1.5	+27.1	▲12.5	▲3.2	+2.0	▲7.2
コーン (シカゴ)	563.25	+65.8	+10.7	+6.0	+3.9	+5.8	▲0.2	+20.9	▲18.9	▲3.3	▲3.1	▲6.5
CRB	360.01	+12.1	▲6.2	▲2.1	▲6.3	+5.8	+3.2	+9.6	▲10.0	▲5.9	▲0.8	▲6.1
JOC	115.78	+2.0	▲5.9	▲1.5	▲0.4	+6.1	▲1.8	+2.5	▲3.3	▲5.4	▲0.3	▲4.8
日経商品指数 (17種)	170.89	+18.7	▲3.4	▲2.2	+1.2	+4.6	+0.9	+3.4	+2.5	▲3.4	+0.4	▲1.6
日経商品指数 (国際)	180.41	+20.5	▲7.1	▲3.2	▲4.3	+3.1	+3.5	+11.2	▲5.4	▲7.5	▲1.5	▲6.8

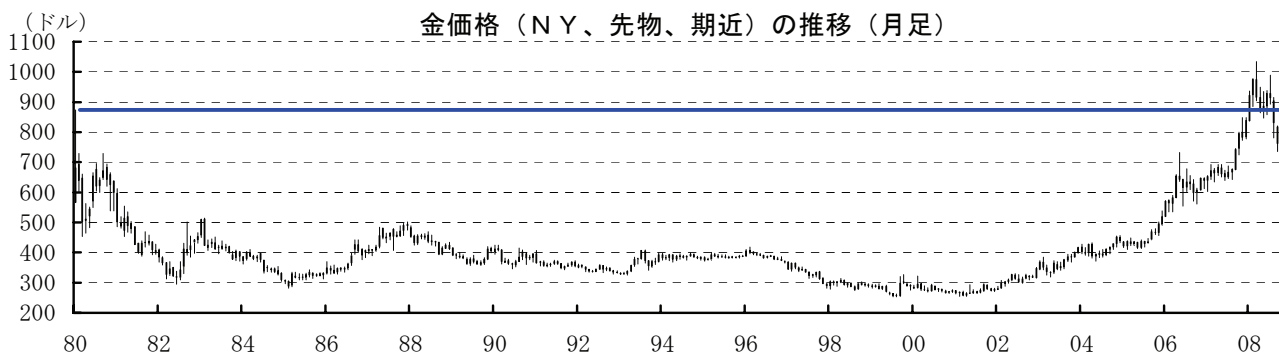
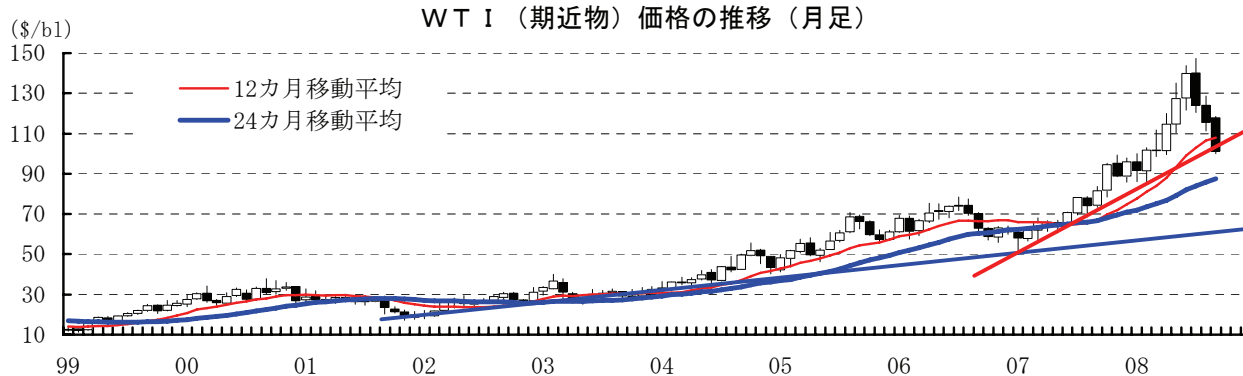
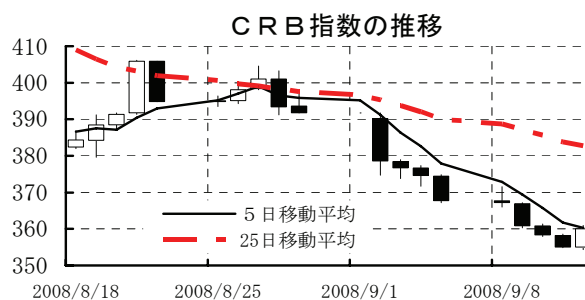
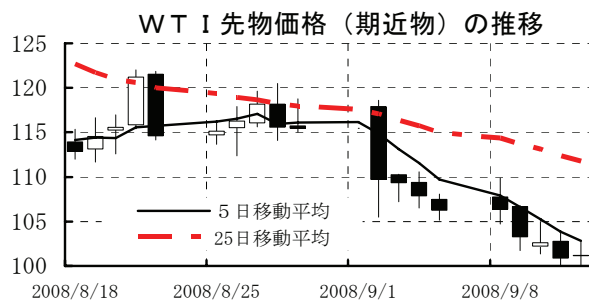
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。